



しじゅうから

福島市小鳥の森通信 2015年3月号 No.354

小鳥の森で観察してみよう 43

フクロウ

分類：フクロウ科

大きさ：50cm

生態：一年中同じ森林に生息します。小鳥やネズミなどを食べる肉食性の野鳥です。

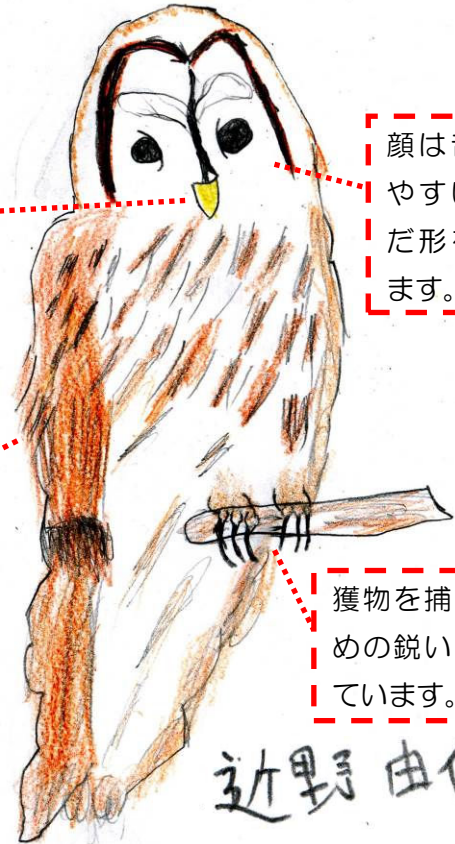
小鳥の森での観察：
夕方暗くなってから声を聞くことがあります。

エサをちぎりやすい口ばしをしています。

顔は音を集めやすいくぼんだ形をしています。

羽根には飛ぶ時に羽音を抑えるための細かい毛があります。

獲物を捕まえるための鋭い爪を持っています。



近野 由佳

今回の絵は、このゆかさんが描いてくれました。

3月の自然予報

3月になると、カタクリやショウジョウバカマ、シュランなど、早春の花が咲き始めます。

その代表格であるカタクリは、小鳥の森に2か所の群生地があります。2か所あわせて約1ヘクタールの面積があります。

カタクリの花は毎日花びらを開いたり閉じたりします。陽が当たると花びらは開きますが、曇りでも温度が高めだと開花します。そのため、一番花びらが開く時間帯は太陽の光が一番届くお昼頃になります。

今年も沢山のカタクリがいつ頃見る事が出来るのか、待ち遠しいものです。

カタクリ

過去4年間のカタクリの開花日

年	月日
2011	4月1日
2012	4月3日
2013	3月27日
2014	3月28日



絵：かんのゆうと

気温が徐々に上がり、越冬していた虫たちが動き出す頃です。そのような個体は色があせていたり、形がボロボロだったりしているものが比較的多いと思います。散策中、落ち葉にまぎれてとまっている個体が突然飛び立ち、驚かされることがあります。しかし、それも春の訪れの現れと考えれば、春の楽しさの一つになるかもしれません。

ルリタテハ

オツネトンボ



絵：きぐちゆきと



絵：わたなべこうき

去年3月に確認した越冬昆虫の発生日

月日	種名
3月16日	オツネトンボ
3月22日	ルリタテハ
3月28日	ヒオドシチョウ
3月28日	アカタテハ
3月28日	キタテハ

2月の自然

小鳥の森の森林ではトラツグミの姿を多く見かける月でした。

何度も落ち葉をめくってエサを探したり、林内を飛んでいたりする姿を見かけました。

散策していると、地面の色にまぎれているので、いるのに気付かず、近くから飛び去られておどろかされることが何度もありました。

ネイチャーセンター内からもゆっくり観察できる機会も多かったので、来園者も普段あまり見られない野鳥の訪れを喜んでいました。



トラツグミ

絵:わたなべりくと

越冬していたウバタマムシが地面に落ちていました。見つけた時は、茶色の鈍い光沢のある長細いボタンが落ちているのかと思いました。

拾い上げてみると、昆虫だと気づきました。わずかに脚が動いたので、何かの拍子に越冬中に隠れていた場所から出てきた様でした。図鑑などで調べてみると、ウバタマムシは幼虫で冬を越すものと、成虫で冬を越すものもいることがわかりました。

夏場に見かける昆虫なので、冬の散策途中での思わぬ出会いにおどろいてしまいました。



ウバタマムシ

絵:やまべゆうき

小鳥の森スタッフだより

アブラチャン

皆さんアブラチャンという植物を知っていますか。小鳥の森では3月下旬、ちょうどカタクリが咲き始める頃にかわいい黄色い花が咲きだします。

アブラチャンはクスノキ科の樹木で、葉っぱはとてもさわやか香りがします。

ちょっと変わった名前ですが、その由来の一つとして、むかし果実や枝からとれる油を灯油として利用していたことがあげられます。

3月にはカタクリを見にいらっしゃるお客さんが増えますが、足元だけでなく、ちょっと頭上にも目を向けて歩いてみてはいかがでしょうか。(レンジャー・いがらしさとる)



アブラチャンの花

職場体験の報告

2月20日に福島大学附属小学校の3年生が職場体験に来ました。今回は子供たちに挿絵と体験の感想を作成してもらいました。

「ぼくは、仕事を体験して大変だったことは、はきそうじです。お客様のために、きれいにしないといけないからです。」さわだ れい

「今日は大変だったです。でもおもしろかったし、どれだけ生き物を大切にしているかもわかったのでよかったです。」おだ まさひろ

「私が体験したのは、鳥にえさをあたえた事です。りんごを鳥にあげる時に食べやすいように、木にさすことができたのでよかったです。」

まつやま みはな

「ぼくは、小鳥の森で生き物へのやさしさが伝わりました。小鳥にえさをあげて、もっと生きてほしいとねがっているんだなと思いました。」

きくち ふうと



※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。

詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

*小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

福島市小鳥の森(ネイチャーセンター) 開館時間:午前8時30分~午後5時
《入場無料》休館日:毎週月曜日(祝祭日の時はその翌日)

〒960-8202 福島市山口市宮脇98 Tel:024-531-8411 fax:024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f.kotorinomori.org/>

小鳥の森通信[しじゅうから] 2015年3月号No.354/企画・発行:福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま